

生活デザイン科の 授業・行事あれこれ

トピックス

令和5年度 NO. 14

R5.11.15

江別高校生活デザイン科



十二単を着装した2年生生徒

2年生 十二単着装体験教室開催

11月1日(水)、生活デザイン科2年生を対象に「十二単着装体験授業」が実施されました。十二単とは、平安時代の女房装束である唐衣裳(からぎぬも)のことで、日本時代衣裳文化保存会から講師をお招きし、生徒をモデルに40分以上をかけて丁寧に着装していく様子を、解説を加えていただきながら見学しました。後半には、他の生徒も十二単をまとしてみたり、表着などをたんでみたりする実習もありました。

参加生徒からは、着装には二本の紐しか使わないことや装束の重さが15キロもあること、6万個以上の蚕が使われていること、色使いの美しさやその意味を知り、より関心が深まったという感想が寄せられました。「服飾文化」という科目で学んでいる内容について、実物を通して確認できる貴重な時間となりました。



一枚一枚着装される様子を見学する生徒たち



実際に十二単に触れて畳み方を体験する生徒たち

2年「生活産業基礎」で、パーソナルファイナンス教育インストラクター出張授業を行いました。講師の横井規子様より「社会保険の知識とマネープラン」をテーマにご説明いただき、正規雇用と非正規雇用によって異なる働き方や社会保険制度について学び、民間保険の選び方についても考えました。また、10年後のライフイベントを考え、キャッシュフロー表の作成と資産形成のポイントについても学びました。「将来を見据えたお金の使い方や社会保険について詳しく知ることができた」「さまざまな働き方があることがわかった」など、社会人として働く上で必要な知識を得る機会とすることができました。

パーソナルファイナンス教育 インストラクター出張授業開催

